

導入企業の生の声が聞ける！

工作機械のロボット化・自動化の進め方

参加費
無料

人手不足を打破し生産性を向上するための
ロボット化・自動化のセミナー。専門家による
導入の進め方の講演に加え、企業2社が
本音で語る実際の事例も紹介します。

ハイブリッド開催（会場 & オンライン）

日 時

2026年 **11月20日（金）** 14:00 ～ 16:30

会 場

テクノプラザおかや IT支援室 （13:30 受付開始）

定 員

会場 30名 & オンライン（Zoomウェビナー）

講 演

「工作機械の自動化の考え方・進め方
～今いるメンバーで前向きにロボット活用を進めるコツ～」

三和ロボティクス株式会社 代表取締役社長 沢 宏宣 氏

精密部品（付加価値）を生み出す工作機械を上手に働かせるために、ロボット活用は有効であり、飛躍的な生産性向上や利益向上につなげた事例は加速度的に増加しています。一方、対象ワークの選定や要件定義、内部の役割分担など、中小工場のロボット導入にはつまづきやすいポイントも存在しています。講演では「これなら行ける！」とメンバーが実感しながら、スピード感を持って自動化を進めるために押さえておきたいポイントを整理し、難所を乗り越えるためのコツについて事例を交えて紹介します。

事例紹介1

「自動化、ロボット化への挑戦の幕開け」

飯田精機株式会社 代表取締役社長 近藤 英二 氏

常態化した人員不足の中、生産効率を上げ、納期対応していく為には何をすればよいか？ 客先の増産体制に応えるべく、改善活動を通じその延長線上でロボット化に挑戦している飯田精機の事例を紹介します。

事例紹介2

「少量多品種の加工会社でロボットを使う意味」

株式会社キューズ グループリーダー 柄澤 建二 氏

少量多品種の加工会社で数モノ、長時間モノをこなすには？ 悩んだ末のロボット導入。負荷オーバーになりやすいマシニング工程の何がどう変わったのか。キューズでの使い方とその効果について紹介します。



セミナー概要

製造業の労働力不足対策としてロボット導入が進む一方、コストや人材育成などのハードルに悩む中小企業は少なくありません。本セミナーでは、自社の主力事業である精密部品加工業においてロボット化・自動化に積極的に取り組むとともに、工場自動化に向けた産業用ロボットシステム（NEXSRT）を開発・製造し、SIerとして装置の販売・導入支援を行う三和ロボティクス株式会社の代表取締役社長 沢 宏宣 氏を講師に迎え、ロボット化の考え方や進め方を、事例とともに解説していただきます。また、実際にNEXSRTを導入した2社から、導入の経緯や効果などについてご紹介いただきます。

自動化・ロボット導入に関心のある中小企業の経営者や製造部門の関係者の皆様に、一步を踏み出すヒントをお届けする内容となっております。ぜひご参加ください。

申込方法

公財)長野県産業振興機構HPよりお申込みください

<https://www.nice-o.or.jp/info/info-ina32-2/>



下記QRコードより直接お申込みも可能です

会場参加の方



オンライン(Zoom)参加の方



締 切

2026年11月10日（火）

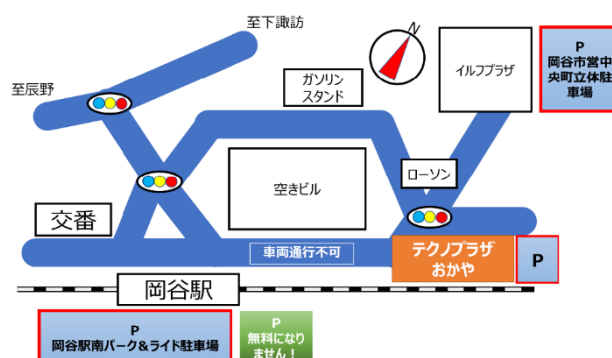
お問合せ

公益財団法人 長野県産業振興機構 伊那センター 担当：新村、網野
TEL: 0265-76-5668 E-mail: nice-ina@nice-o.or.jp

会場：テクノプラザおかや（岡谷市本町1-1-1 TEL:0266-21-7000）



会場へのアクセスと駐車場



NICE 公益財団法人長野県産業振興機構

Nagano Industrial and Commercial Encouragement Organization

<https://www.nice-o.or.jp>